第 358 回 企業会計基準委員会議事概要

- I. 日 時 平成 29 年 4 月 10 日 (月) 13 時 30 分 ~ 16 時 40 分
- II. 場 所 財務会計基準機構 会議室

|||.議 題

(審議事項)

- (1) 改正「修正国際基準(国際会計基準と企業会計基準委員会による修正会計基準によって構成される会計基準)」【公表議決】
- (2) IFRS のエンドースメントに関する作業部会における検討状況
- (3) 公共施設等運営権に関する公開草案に寄せられたコメントへの対応
- (4) 税効果会計に係る指針の見直しに関する検討
- (5) 収益認識に関する包括的な会計基準の検討
- (6) 基準諮問会議からのテーマ提言への対応
- (7) ディスクロージャー専門委員会の設置
- (8) 専門委員の選退任

(報告事項)

(1) IASB 公開草案「IFRS 基準の年次改善 2015-2017 年サイクル」へのコメント

IV. 議事概要

(審議事項)

(1) 改正「修正国際基準(国際会計基準と企業会計基準委員会による修正会計基準によって構成される会計基準)」【公表議決】

小賀坂副委員長及び谷専門研究員より、改正「修正国際基準(国際会計基準と企業会計基準 委員会による修正会計基準によって構成される会計基準)」について説明がなされ、審議・採決 が行われた。採決の結果、字句等の修正は委員長に一任することを前提に、出席委員全員の賛 成をもって公表することが承認された。

(2) IFRS のエンドースメントに関する作業部会における検討状況

小賀坂副委員長及び板橋ディレクターより、IFRS 第 15 号「顧客との契約から生じる収益」に関するエンドースメント手続のうち、IFRS 第 15 号の開示の検討について説明がなされ、第 31 回(平成 29 年 2 月 23 日開催)及び第 32 回(平成 29 年 3 月 27 日開催)の IFRS のエンドースメントに関する作業部会における検討状況も踏まえ、審議が行われた。

(3) 公共施設等運営権に関する公開草案に寄せられたコメントへの対応

小賀坂副委員長及び前田ディレクターより、実務対応報告公開草案第48号「公共施設等運営事業における運営権者の会計処理等に関する実務上の取扱い(案)」に寄せられたコメントへの対応、及び修正した文案について説明がなされ、第101回(平成29年3月21日開催)及び第102回(平成29年4月4日開催)の実務対応専門委員会における検討状況も踏まえ、審議が行われた。審議の結果、次回以降の委員会において、実務対応報告の公表承認に関する審議を行うことを検討する旨が説明された。

1

(4) 税効果会計に係る指針の見直しに関する検討

小賀坂副委員長及び淡河専門研究員より、税効果会計に係る開示の検討、及び「税効果会計に係る会計基準」の一部改正の文案について説明がなされ、第50回税効果会計専門委員会(平成29年4月6日開催)における検討状況も踏まえ、審議が行われた。

また、税効果会計に係る会計基準の適用指針の文案、企業会計基準適用指針第26号「繰延税 金資産の回収可能性に関する適用指針」を改正する文案、適用時期及び経過措置の検討につい ても説明がなされ、審議が行われた。

(5) 収益認識に関する包括的な会計基準の検討

小賀坂副委員長及び川西ディレクターより、個別財務諸表における抽出した課題の対応について説明がなされ、第80回収益認識専門委員会(平成29年4月6日開催)における検討状況も踏まえ、審議が行われた。

また、重要性に関する事項、収益認識の単位及び取引価格の配分に関する事項、開示(注記事項)の検討の方向性等についても説明がなされ、審議が行われた。

(6) 基準諮問会議からのテーマ提言への対応

小賀坂副委員長より、第357回企業会計基準委員会(平成29年3月28日開催)において、 基準諮問会議から当委員会に対してテーマ提言があった「仮想通貨に係る会計上の取扱い」へ の対応について説明がなされ、審議が行われた。審議の結果、ASBJの新規テーマとして取り上 げることが承認された。

(7) ディスクロージャー専門委員会の設置

川西常勤委員より、ディスクロージャー専門委員会の設置について説明がなされ、承認された。なお、次回の委員会で専門委員選任の審議を行い、その後に活動を開始することを予定している。

(8) 専門委員の選退任

小野委員長より、連結・特別目的会社専門委員会の専門委員の選退任案について説明がなされ、審議が行われた。審議の結果、原案の通り承認され、委嘱等の手続を行うこととされた。

(報告事項)

(1) IASB 公開草案「IFRS 基準の年次改善 2015-2017 年サイクル」へのコメント

IFRS 適用課題対応専門委員会の審議に基づいて作成した提示の文案を 4 月 12 日に IASB に提出する予定であることが報告された。

以上